

ご使用前に必ず吐水温度を確認してください。

温度調節ハンドルは工場で設定していますが使用条件（給水・給湯圧力、給湯温度）が異なると、表示どおりの吐水温度にならないことがあります。

吐水温度が表示どおりになっていない場合は、下記の要領で設定し直してください。

1. 給湯機の給湯温度は吐水温度より10°C以上高く設定してください。

誤操作などによるやけど防止のため、60°C給湯をおすすめします。

2. 流量（給水・給湯圧力）を調節してください。

1を実施しても吐水温度が表示どおりにならない場合は、サーモスタットシャワー金具取扱説明書の「つかいかた」を参照し、流量調節を行ってください。

3. 温度調節ハンドルを設定してください。

1,2を実施しても吐水温度が表示どおりにならない場合は、サーモスタットシャワー金具取扱説明書の「つかいかた」を参照し、温度調節ハンドルを設定し直してください。